

プレスリリース
2026年6月8日
武蔵野美術大学
株式会社プレイド

報道関係各位

**武蔵野美術大学とSTUDIO ZERO、
企業のカルチャー変革を加速する連続プログラム
「カルチャーシフト・デザイン研究会（第1期）」を開催**
—— 各界の第一人者による講演と、企業リーダー同士の越境対話を通じて
「変革の実行者」を育成する全3回の実践型プログラム ——



武蔵野美術大学（東京都小平市：学長 樺山祐和）と株式会社プレイド（東京都中央区：代表取締役CEO 倉橋健太）の社内起業組織STUDIO ZEROは、2025年1月に設立した共同研究プロジェクト「カルチャーシフト・デザイン研究所」の取り組みの一環として、企業のカルチャー変革を実践するリーダーを育成する連続プログラム「**カルチャーシフト・デザイン研究会（第1期）**」を2026年7月より開催いたします。

■ 開催背景

近年、ビジネス環境の急速な変化に伴い、多くの企業が従来の企業カルチャーの見直しを迫られています。しかし、「変革の必要性は経営も現場も理解しているが、組織の壁が実行を阻んでいる」「戦略や方針が現場の『実行』まで繋がらない」というジレンマを抱える企業は少なくありません。

カルチャーシフト・デザイン研究所では、2025年1月の設立以降、複数の企業との対話を重ねる中でこうした課題の深刻さを改めて認識し、アカデミアの知見と事業家集団の実践知を融合させた実践型プログラムとして本研究会を企画いたしました。

■ プログラム概要

本プログラムは、各界の第一人者による「講演会」と、他社のリーダーたちと組織課題をぶつけ合い実践知へと高める「ネットワーキング（懇親会）」の2つのパートで構成される、全3回の連続プログラムです。単なる座学だけではなく、組織横断的なプロジェクトを牽引するリーダーたちが「変革の実行者」として覚醒するための「越境と実践の場」を提供します。

プログラム名	カルチャーシフト・デザイン研究会 第1期
対象者	組織横断的なプロジェクトを牽引するリーダー、またはリーダー候補の方
開催期間	2026年7月～2027年1月（全3回・連続プログラム）
時間	講演会 19:00～20:30 / ネットワーキング 20:30～21:30（各回共通）
参加費用	1名様 30,000円（税込・全3回分通し）
応募方法	下記詳細ページより必要事項を記入の上応募（選考あり） https://peatix.com/event/5033292

■ 講演会プログラム・登壇者一覧

回	テーマ	日時	登壇者	会場
第1回	戦略	2026年 7月10日 (金)	岸澤 剛（東京ガス 執行役員 DX推進部長） 岩寄 博論（武蔵野美術大学 教授） ファシリテーター：山崎 和彦	武蔵野美術大学 市ヶ谷キャンパス

第2回	企業文化	2026年 10月14日 (水)	関水 輝真 (JT 人事部 Planning Director) 佐宗 邦威 (BIOTOPE 代表) ファシリテーター：仁科 奏	プレイドオフィス (銀座)
第3回	リーダーシ ップ	2027年 1月18日 (月)	高瀬 憲児 (NEC MCインフラ 事業部門 支配人) 山崎 和彦 (武蔵野美術大学 ソーシャルクリエイティブ研究 所 特別研究員) ファシリテーター：仁科 奏	武蔵野美術大学 市ヶ谷キャンパス

■ 本研究会の特長

- 1. 産学融合の知見：**武蔵野美術大学ソーシャルクリエイティブ研究所のアカデミアの知見と、STUDIO ZEROの大企業変革の実践知を掛け合わせたプログラム設計。
- 2. 第一線の実践者による講演：**東京ガス、JT、NEC等の大企業で変革を推進するリーダーと、デザイン経営の第一人者が登壇。
- 3. 越境ネットワーキング：**講演後のネットワーキング（懇親会）で、異業種のリーダー同士が生々しい組織課題を共有し、実践知を高め合う場を提供。
- 4. 選考制による少人数運営：**参加者を選考の上、少人数で運営することで、質の高い対話と深い学びを実現。

■ 関係者コメント

武蔵野美術大学ソーシャルクリエイティブ研究所 特別研究員 / 株式会社Xデザイン研究所 共同創業者

山崎 和彦 コメント：

カルチャーシフト・デザイン研究所の設立以降、多くの企業との対話を重ねる中で、カルチャー変革の「実行」こそが最大の課題であると改めて認識しました。本研究会では、各界の第一線で変革を推進する実践者をお招きし、参加者同士が業種の壁を越えて組織課題を共有し合うことで、「変革の実行者」を育てる場を創ります。

株式会社プレイド STUDIO ZERO 代表

仁科 奏 コメント：

STUDIO ZEROは、これまで数多くの大企業の事業変革を支援してまいりました。その中で、戦略やテクノロジーだけでは組織は変わらず、「カルチャー」こそが変革の成否を分けるという確信を持つに至りました。本研究会では、変革の最前線に立つリーダーたちの知見

と、参加者同士の越境対話を通じて、企業カルチャーの変革を実行できるリーダーを一人でも多く輩出していきます。

■ カルチャーシフト・デザイン研究所について

武蔵野美術大学と株式会社プレイド STUDIO ZEROが2025年1月に設立した共同研究プロジェクト。複数の組織のカルチャーの実態を分析し、実現したいカルチャーを築いていくためのフレームワークの構築や展開を目指しています。

■ 武蔵野美術大学ソーシャルクリエイティブ研究所について

激しい環境の変化や未来が予測しづらい現代が抱える課題を、企業、地域、行政、教育の壁を超え、領域横断的に取り組み、ビジョンとプロトタイプを研究提案することで、社会問題の解決や新たな人類価値を創出するため、2019年7月に設立。

<https://rcsc.musabi.ac.jp/>

■ STUDIO ZEROについて

「産業と社会の変革を加速させる」をミッションとした事業家集団。各産業のフラッグシップとなる事例を創出するべく、日本を代表する大企業や地域経済を支える中小企業、スタートアップ企業、行政・公的機関などのパートナーと共に、データを活用した顧客視点での新規事業創出や既存事業の変革を目指しています。

<https://plaid.co.jp/zero/>

〈本件に関するお問い合わせ先〉

武蔵野美術大学 連携共創チーム social@musabi.ac.jp

株式会社プレイド STUDIO ZERO (担当：仁科) studio-zero@plaid.co.jp